

新潟市広報検討会議の進め方と検討内容について

1 今後の会議の進め方

(1) 会議の趣旨

市民ニーズの多様化や情報入手手段の変化を踏まえ、広報手段の特性に応じた効果的かつ効率的な広報のあり方を検討します

(2) 今後のスケジュール

H29. 5月	6月	7月	8月	9月
●第1回 現状・経緯把握	●第2回 市報にいがた	●第3回 ワークショップ検証、テレビ・ラジオ・HP	●第4回 提言とりまとめ	★提言 ↓ 提言に基づく中期計画作成 30年度予算に反映
	○6/7 新大学生ワークショップ開催		提言に基づく	

2 検討内容について

(1) 「市報にいがた」について

➤ 市報にいがたで発信すべき情報は (対象・内容)

➤ より有効な発行頻度とは

発行頻度： 28年度 毎週日曜発行 年間52回

29年度 月4回発行 年間48回

30年度～ 有効な発行頻度

➤ 魅力的な紙面の実現に向けて

(2) 「テレビ・ラジオ・Web」の活用方法について

➤ テレビ・ラジオのメディアの特性を活かすには (対象・内容)

➤ Webメディアの特性を活かすには (対象・内容)

(3) その他活用すべきメディアについて